

緊急通報装置

設置事業のご案内

町では、ひとり暮らしの高齢者・障がい者などで、慢性疾患や整形疾患により日常生活上注意が必要な方が緊急時の不安を解消し、在宅生活を続けられるように、緊急通報装置設置事業を実施しています。

装置は無料で設置し、緊急時には総合警備保障株式会社 ALSOK（アルソック）の警備員が24時間体制で駆けつけます。

緊急時とは下記①～③の場合です。

- ①緊急通報装置の緊急ボタンを押したとき
- ②トイレか冷蔵庫のドアが、24時間開閉されなかったとき
※どちらかのドアに、開閉に反応するセンサーを設置します。
- ③火災警報、ガス警報、停電警報などが反応したとき

【対象となる方】

町内に在住の高齢者などで、次の要件を全て満たす方

- (1) 概ね65歳以上の方
- (2) 心臓疾患、高血圧などの慢性疾患や整形疾患により日常生活上、注意を要する状態にある方
- (3) 世帯の状況が次のいずれかに該当する方
 - ア ひとり暮らし
 - イ 同居人はいるが、同居人も日常生活上、注意を要する状態にある方
 - ウ 同居人はいるが、同居人が定期的・継続的に仕事などで概ね半日以上外出するために、ひとりで生活することとなる方

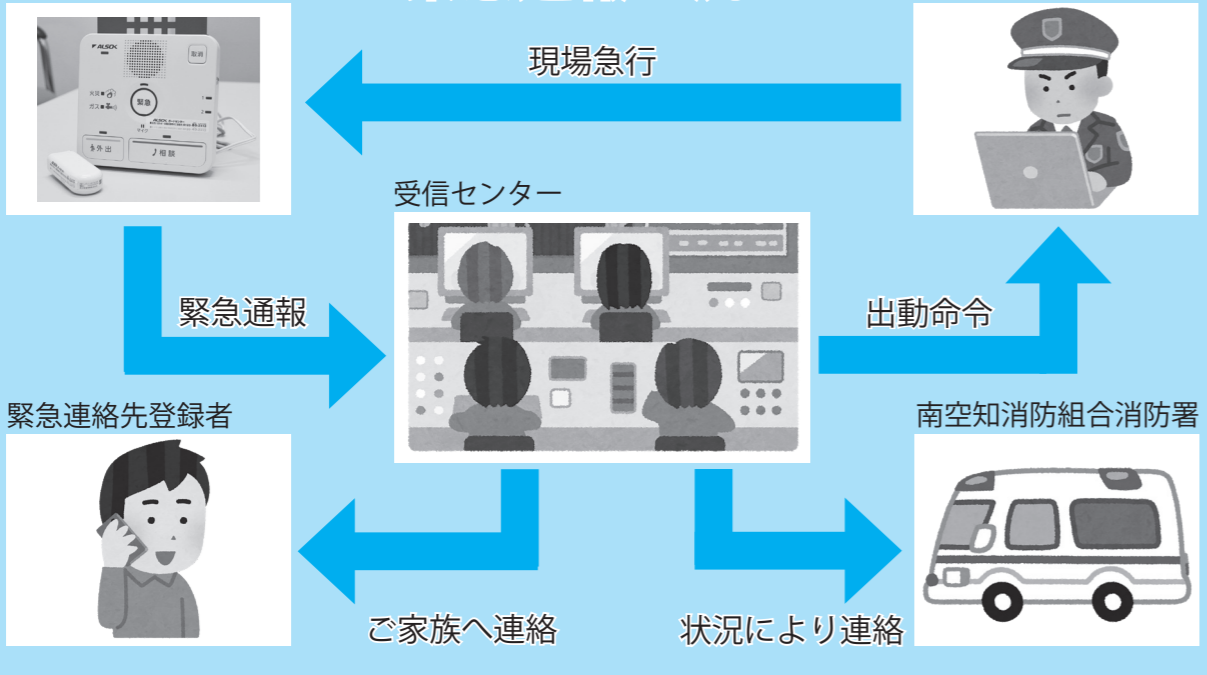
※障がい者のみの世帯で、日常生活上、注意を要する状態にある方または、概ね90歳以上のひとり暮らしの方は、健康状態、世帯状況問わず対象となります。



【スタート】 緊急通報装置



緊急通報の流れ



※緊急通報装置は固定電話機に取り付けるため、装置の電気代、通報時などの通話料は設置者の負担となります。

【申込先・問い合わせ】

町福祉課高齢者・介護・医療グループ ☎ 73-7507



元気が一番

保健のお知らせ

【問い合わせ】
町住民保健課
健康推進グループ
☎ 73-2256

はじめまして！ 新人保健師です



今春から、栗山町役場で保健師として着任しました田中陽（たなかひなた）と申します。
担当地区は、中央1〜4丁目、阿野呂、大井分、南学田です。

保健師になった きっかけ

看護師を志し、看護大学に入學したものの、実習を通して病気になる前の予防の大切さを学び、

保健師として働きたいと思いました。
町の皆さんが住み慣れた地域で、健康に自分らしい生活をしていけるよう支えていきたいです。

出身は

埼玉県川越市です

北海道の自然の豊かさに憧れて、大学から北海道に came ました。栗山町に住んで2カ月が経過しましたが、町の雰囲気や町の皆さんの温かみを日々感じており、居心地の良い町だと思っています。
今後の家庭訪問や健康講話、健康相談の場などで皆さんとお会いできることを楽しみにしています。よろしくお願いします。

保健師からの 健康メモ

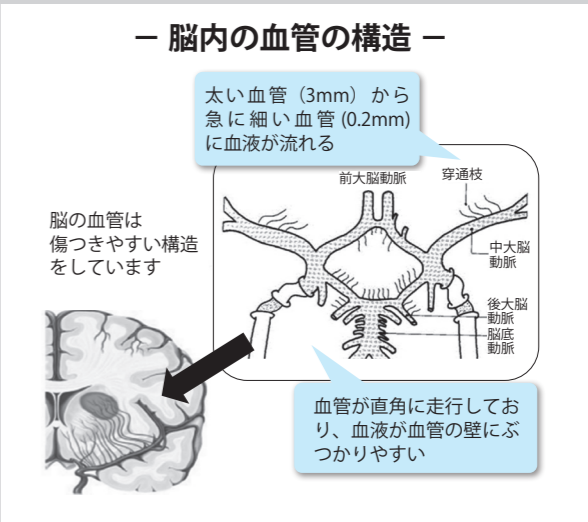
テーマ「脳卒中を予防しよう」

「脳の血管の構造には弱点があること」をご存知ですか？

脳の血管壁は薄く、複雑に曲がり密集しています。1つの血管が詰まると、その先の脳細胞に血液を運べません。また、脳は頭蓋骨で覆われているので、血管が破れると血液が溜まり脳を圧迫します。

💡 脳卒中を予防するポイント

- ① 正常な血圧を保つ (130/80mmHg 以下)
- ② 血管の質を保つ (血糖値、脂質等のコントロール、内臓脂肪蓄積の解消)
- ③ 年に一度の健康診査で血管に負担をかけるリスクを確認する。



※脳卒中は、脳の血管が詰まったり（脳梗塞）、破れたりする（脳出血）ことにより脳が障がいを受ける病気です。